

2023年3月24日

## 2023年度からの執行体制を内定

一般社団法人日本建設業連合会（日建連）は、3月24日（金）に開催した理事会において、2023年度からの執行体制を内定しました。4月27日の2023年度定時総会において正式に就任する予定です。

2023年度は任期満了に伴う役員改選期に当たり、会長には、2021年度から会長を務める 宮本 洋一（清水建設(株)会長）の再任を内定しました。

また、副会長として会長を補佐するとともに、土木、建築両分野を統括する本部長には、土木本部長に 押味 至一（鹿島建設(株)会長）、建築本部長に 蓮輪 賢治（(株)大林組社長）の再任をそれぞれ内定しました。

日建連は、建設業界および国民の皆様の期待に応えるべく、

- ① 資材価格高騰に伴う価格変動リスクや働き方改革に伴う適正工期の設定などの課題に適切に対応できる新たな契約関係の構築
- ② 防災・減災、国土強靱化をはじめとした積極的な公共投資の推進
- ③ 建設キャリアアップシステムや働き方改革、労務賃金の改善など担い手確保に向けた取組みの推進

などの重点方針のもと、新3K（給与が良い、休暇がとれる、希望がもてる）に「かっこいい」を加えた新4Kの魅力溢れる業界となるよう会員企業一丸となって取り組むこととしております。

内定した執行体制は以下のとおりです。

会 長	宮 本 洋 一	（清水建設(株)会長）	※再任
副会長・土木本部長	押 味 至 一	（鹿島建設(株)会長）	※再任
副会長・建築本部長	蓮 輪 賢 治	（(株)大林組社長）	※再任

以上

問い合わせ先

（一社）日本建設業連合会（担当：総務部長 高橋）  
TEL：03-3553-0701  
東京都中央区八丁堀 2-5-1 東京建設会館